



東京都庁都民広場花壇の紹介

都立園芸高校



園芸科3年生総合実習草花班の生徒17名で取り組みました。サルビアを中央に配置し高さを出し、前面には白のトレニアをサイドにはマリーゴールド(2色)、背面にはジニアを配置しました。

都立青梅総合高校



花壇を見た人が心を癒されて欲しいという想いを寄せたデザインを考案しました。医療従事者やエッセンシャルワーカーに感謝と敬意を込めて中央部は高く十字型になるように植えています。

都立農業高校



都市園芸科3年草花専攻の生徒がデザインしました。テーマは「社会と子と未来」。中心の大きな円が子供を表し、左上と右下の大きな円と四角が両親を表しています。周りの部分は友人や地域の人をイメージし、たくさんの人から影響を受け、成長しているという意味を込めたデザインです。

都立農芸高校



「草花」選択の園芸科学科3年生18名で植栽を行いました。色鮮やかなマリーゴールド、深い紫・赤色のサルビアをポイントにしたモザイク柄にしました。皆さんに「元気」が届くと嬉しいです。

都立瑞穂農芸高校



園芸科学科で「草花」を選択した3年生10名が、校内の同じサイズの花壇で練習してから本番に臨みました。マリーゴールドとサルビアで、斜めから見ると映えるデザインにしました。

都立農産高校



外周に背が高い花を、次に低めの花を配置し中央に再度高さのある花を使用して立体感を出しました。四角形の中に、四角形を入れるシンプルな形にすることで、幾何学的な楽しさを表現しました。

農業系5校に青梅総合高校を加えた6校の花壇を紹介します。各校それぞれのデザインで造った令和4年6月9日の花壇です。